市の収入計(1) (2+3) 0 0 0 0 位用料(減免後)2 0 0 0 0 位用料(減免後)2 0 0 0 0 位用料(減免後)2 0 0 0 0 位形設のコスト 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	施設コード 2				施設用途別分類			集会施設					
所在地町名・番地) 大田上町1045-2 財産区分 公共用財産(その他の施設) 開設年月日 平成18年4月1日 指定管理期間 2016年4月1日 - 2021年3月31日 施設運営形態 指定管理者 設置模拠法令 窓置条例 - 会後の改修計画等	施設	·····································	高松市太	田南コミュ	ニティセン	ター	利用圏域別分類			未設定			
開設年月日 平成18年4月1日 指定管理期間 2016年4月1日 - 2021年3月31日 施設運営形態 指定管理者 設置複数法令 設置条例 高松市コミュニティセンター条例 当面は現状の主ま存成する 地域住民によるまろづり活動の場と主選手合ための 諸活動の場等を提供し、市民福祉の培進に 音 うするため 諸活動の場等を提供し、市民福祉の培進に 内部 1.919.35 ㎡ 内、市有地面積 1.919.35 ㎡ 内、信地面積 0.00 ㎡ 中成27年度 平成26年度 実積 前年比 実積 前年比 実積 前年比 実積 前年比 大利用書数(人) 34,406 97 35.331 125 利用車(等)	施設	设所管課	地域振興	課			施設	殳評	—————————————————————————————————————	地域振興課			
施設運営形態 指定管理者 設置根拠法令 設置を例 高松市コミュニティセンター条例 今後の改修計画等 当面は現状のまま存録する 地域住民によるまちづくり活動の場。生涯 デ要なり地域権に対象が構造の場合に 有 するため	所在	E地(町名·番地)	(町名・番地) 太田上町1045-2 財産区分 公共用財産(その他の施設)										
設置後側 高松市コミュニティセンター条例 今後の改修計画等 当面は現状のまま存続する 地域住民によるまちびり活動の場 生産 学家及が地域福祉の増進に 寄するための 諸志動の場等を提供し、市民福祉の増進に 寄するための 諸志動の場等を提供し、市民福祉の増進に 本	開設	5年月日 1	平成18年	4月1日			指定	官管	理期間	2016年4月	月1日 - 202	21年3月3	日
設置条例	施設	设運営形態	指定管理	者									
おは、	設置	置根拠法令											
金色の改修計画等 当面は現状のまま存続する 地域住民によるまちづい活動の場、生涯	設置	量条例	高松市コミ	ユニティセン	ター条例		外組		HIS				
接着目的	今後	め 改修計画等	当面は現物	犬のまま存糸	売する		#JL					NIE CONTRACTOR	
主な利用者 地域住民及び市民 避難所指定 有 受入人数 0 人 人 人 人 人 大 大 大 人 人	設置	計目的	学習及び ^は 諸活動の ^は	地域福祉の 場等を提供し	よるまちづくり活動の場、生涯域福祉の推進に資するための等を提供し、市民福祉の増進にめ								
主な利用者 地域住民及び市民 避難所指定 有	用途	途地域					避難	推ビノ	ル指定	-	受入人数	0	,
内、市有地面積	主な	利用者	地域住民及	及び市民							又八八奴	U	7
情報		土地面積			1,919.35	m [*]		総	延床面積			434.85	m ²
Price Pr	情	内、市有地面積			1,919.35	m²		階数	数(主たる建物)	地上2階			
(区分・単位)	報	内、借地面積			0.00	m²	7.4.	構油	造(主たる建物)				
大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田		(区分•単位)	平成2	7年度	平成2	6年度	物	建築	築年(主たる建物)	昭和58年(1983年)			
情報 一般	利	(四分 中位)	実績	前年比%	実績	前年比%	情報	耐烹	優対応(主たる建物)				ī物件
利用率(%) 平成27年度 平成26年度 平成26年度 千円 前年度比% 千円 前年度 千日 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1	情	開館日数(日)	345	100	345	100		貸伯	寸面積	0.57			m [*]
収入 平成27年度 平成26年度 イス 中の収入計(1) (②+③)) 中の収入計(1) (②+③)) 中の収入計(1) (②+③)) 中の収入計(1) (②+③)) 中の収入計(1) (②+③)) ウ (区分・単位) 中の支出計(9) (指定管理料除く) り (指定管理料除く) り (指定管理料除く) り (指定管理料除く) り (本)	報	延べ利用者数(人)	34,406	97	35,331	125		借	家面積				m [*]
(区分・単位) 千円 前年度比% 千円 前年度 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で		利用率(%)						未	利用スペース	0			
		(区分•単位)	平成2	7年度	平成2	.6年度			(区分•単位)			26年度	
(②+③)		,,_,,	千円	前年度比%	千円	前年度比%				千円	前年度比%	千円	前年度比%
その他3 0 0 指定管理者の収入計(④) 10,946 101 10,825 108 大に係るコスト 0 0 指定管理料(⑤) 10,237 101 10,175 105 出 指定管理者の支出計(⑩) 10,946 101 10,825 101 利用料金収入(⑥) 709 109 650 180 施設のコスト 2,373 95 2,501 101 自主事業収入 0 0 0 103 883 103			0		0					0		0	
指定管理者の収入 10,946 101 10,825 108		使用料(減免後)②	0		0			力	色設のコスト	0		0	
計争 10,946 101 10,825 108 支 人に係るコスト 0 0 0 10,825 108 大に係るコスト 0 0 10,946 101 10,825 108 108 108 109		_	0		0			Ę	事業のコスト	0		0	
利用料金収入⑥ 709 109 650 180 施設のコスト 2,373 95 2,501 101 10,825 101 101 10,825 101 101 10,825 101 101 10,825 101 101			10,946	101	10,825	108	X	L	人に係るコスト	0		0	
自主事業収入 0 0 自主事業以外のコスト 906 103 883	入	指定管理料⑤	10,237	101	10,175	105	出	指定	官管理者の支出計⑩	10,946	101	10,825	108
		利用料金収入⑥	709	109	650	180		方	を設のコスト	2,373	95	2,501	106
その他収入 0 0 自主事業のコスト 700 114 616		自主事業収入	0		0			É	目主事業以外のコスト	906	103	883	167
			0		0			E	自主事業のコスト	700	114	616	172
《参考》 使用料減免額⑦ 0 0 人に係るコスト 6,967 102 6,825			0		0				人に係るコスト	6,967	102	6,825	100
収入合計⑧ 10,946 101 10,825 108 支出合計⑪ 10,946 101 10,825		収入合計⑧	10,946	101	10,825	108		支	出合計⑪	10,946	101	10,825	108
使用料減免割合(%) (⑦÷(①+⑥+⑦)) 0 工事請負費·修繕費 115 35 328			0		0					115	35	328	16
施設経営における実質的な 709 109 650 180 市 市(市民)負担額(1) 10,237 101 10,175	施設	経営における実質的な	709	109	650	180	113			10,237	101	10,175	105
収入(⑥一⑤) 指定管理者の収支差引 (④)一⑩) 0 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	指定	管理者の収支差引	0		0			市(市民)負担割合(%)	94	99	94	97
利用1(人・戸・冊)当たりのコスト ①・利用量(人・戸・冊) 318 円 ②・利用1(人・戸・冊) 298 円	利用	1(人・戸・冊)当たり0)コスト	31	8	円		1(,	人・戸・冊) 当たり市賃	担額	29	98	円

平成28年度

指標 品質評価の評価値 (環産性) 452 (供給評価の評価値 (環産性) 0.0 財務評価の評価値 (環産性) 52.6 地域に対してもたちづくい語が地域・生産学育及び地域接近の推進に対するための進活時の場合として重要な影響であることから、大規模が後、重視を表して、10 年 54.8 の2 4 66.2 27.0 年 第年数 32.0 年 46.2 27.0 年 第日数字を開発であることから、大規模が後、重視を表して、10 年 54.8 0.8 年 第年数 32.0 年 46.2 27.0 年 第日数字を開きてあり、集体の比較に制除するための活動拠点として、重要な設備を行う必要がある。 34.5 38.5 点 第4.6 年 3 4.5 38.5 点 第4.6 年 3 4.6 38.5 点 第4.6 年 3 4.5 38.5 点 第4.6 自然 3 4.5 38.5 38.5 点 第4.6 自然 3 4.5 38.				心政計画ノード						一		
A -		施設コード	2			利用用途別分類	集会施設					
B - 改修・転用 (品質・平均点未清、供給・財務・平均点未清) ○用途変更・移転(品質・平均点未清、供給・財務・平均点未清) ○用途変更・移転(品質・平均点未清、供給・財務・平均点未清) ○現金・競疫合 (品質・平均点未清、供給・財務・平均点未清) ● 表質計画の評価値(偶差性)						利用圏域別分類	未設定					
日			A:継続	(品質:平均点以上、	、供給・財務:平均点以上)							
語 (日本教養 (品質:平均点末法,供給・財務:平均点未流)		. L = 7 /m	B:改修·転用	供給	·財務:平均点以上)							
日 日本	評	一次評価	C:用途変更·移転	(品質:平均点以上、	供給	҈,財務:平均点未満)			В			
横 品質評価の評価性 (福金他) 0.0 0.0 1	価		D:廃止·統廃合	(品質:平均点未満、	供給							
財務評価の評価値(福差値)	標								45.2			
地域に関によるまちつび活動の第、生産資金及び地域権地の権 第価階標 数値 報差値 平均 数値 第価階標 数値 報差値 平均 数を整備を行う必要がある。		 供給評価の評				0.0						
地域に関によるまちつび活動の第、生産資金及び地域権地の権 第価階標 数値 報差値 平均 数値 第価階標 数値 報差値 平均 数を整備を行う必要がある。		財務評価の評価値(偏差値)							52.6			
選に対するための選売動の得等として全要な原放であることから、大面的な整備を行う必要がある。 10 10 10 10 10 10 10 1		地域住民によるまちづくり活動の場、生涯学習及び地域福祉の推進に資するための諸活動の場等として重要な施設であることから、大				評価指標	数值		偏差値	平均		
高音評価 (年		27.0	年	
(明) 対策施設で比較すると、建物1㎡当たりの日利用者数は多いが、 地域の構活剤の差であり、供給の比較は制発まないが、今後と地域 構織化の発薬。市民機能の増進に寄与するための活動拠点として、重 機能が過程を登せると、利用者1人当たり市負担額は低い、コーラ (製造・利用者をとなり、管理運営を行っているが、今後と地域、 要な役割を果たす。 「同)分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、コーラ (製造・利用者をとなり、管理運営を行っているが、今後、利用者1人当たり市負担額をとなり、砂理運営を行っているが、今後、利用者1人当たり市負担額をとなり、管理運営を行っているが、今後、利用者1人当たり市負担額 22.3 千円 48.6 20.1 千円 数 (製造 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	_			指			-			-		
(編集	質評											
同分類施設で比較すると、提物1 m 当たりの日利用者数は多しが、今後も地域 福祉の推進・市民福祉の増進に高与するための活動拠点として、重接 接 要な役割を東たす。 同分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、3	評価			結	为记度	65.0		34.3	36.5			
同分類施設で比較すると、建物1「当たりの日利用者数は多いが、今後も地域 情報の落活動の変であり、供給の比較は訓練さないが、今後も地域 情報の発達し、民権和の強進に寄与するための活動拠点として、重要な役割を集たす。 日分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、コミューアイ協議会が前党管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用者1人当たり市負担額は優い、コミューアイ協議会が指決管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用者1人当たり市負担額 22.3 平円 48.6 20.1 平戸 48.6 次の結議に努める必要がある。	,,				果							
同分類施設で比較すると、建物1「当たりの日利用者数は多いが、今後も地域 情報の落活動の変であり、供給の比較は訓練さないが、今後も地域 情報の発達し、民権和の強進に寄与するための活動拠点として、重要な役割を集たす。 日分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、コミューアイ協議会が前党管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用者1人当たり市負担額は優い、コミューアイ協議会が指決管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用者1人当たり市負担額 22.3 平円 48.6 20.1 平戸 48.6 次の結議に努める必要がある。					ST for leb							
地域の諸活動の意であり、供給の比較は馴染まないが、今後も地域 福祉の推進・市民福祉の増進に寄与するための活動拠点として、重 標の 同分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、コ 度ユニアイ協議会が特定管理者となり、管理運営を行っているが、今 接も、利用料金など収入の確保に努めるとともに、更なる維持管理結 費の縮減に努める必要がある。 - 1		地域の諸活動の差であり、供給の比較は馴染まないが、今後も地域福祉の推進、市民福祉の増進に寄与するための活動拠点として、重					ale: · ·					
供 要な役割を果たす。						評価指標	数 恒		偏差値	半均		
	供											
一	給											
同分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い、コミュニティ協議会が指定管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用料金なと収入の確保に努めるとともに、更なる維持管理経 機 機物Inf当たりの市負担額 22.3 干円 48.6 20.1 干戸 接換	価											
同分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い。コニーデ化協会が指定管理者となり、管理運営を行っているが、今後も、利用者1人当たり市負担額 22.3 千円 48.6 20.1 千円 数数値 強後も、利用者1人当たり市負担額 0.3 千円 56.6 0.8 千円 56.6 の												
出版 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日						評価値			0.0			
接も、利用料金など収入の確保に努めるとともに、更なる維持管理経 費の縮減に努める必要がある。 出資評価の分布図 (供給評価の分布図 (供給評価のボートフォリオ (日間震車率の施 (の)						評価指標	数值		偏差値	平均		
開発	ᇚ	約4.利用料金など収入の確保に努めるとともに、更なる維持管理経				建物1㎡当たりの市負担額	22.3	千円	48.6	20.1	千円	
括	務	貝の相似に力の必安かの	<i>0</i> % o	標	利用者1人当たり市負担額	0.3	千円	56.6	0.8	千円		
品質評価の分布図	評				結							
田質評価の分布図	ІЩ			果								
### 25						評価値			52.6			
お化度 耐震対応率 建物1㎡当たり市負担額 25	品質評価の分布図					<u>・</u> は給評価・財務評価の:	分布図					
旧耐震基準の施 新耐震基準の施 新耐震基準の施 日耐震基準の施 1日耐震基準の施 1日耐震	75 50 25						25		7			
である。 「高」 「一点」 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。	旧耐震基準の施 80 新耐震基準の施 供給: 高					The same of the sa						
The let							70	•		*	你:高 ◆ 財務:低	
	E E	上 質:低 ◆		品質:高	ä	品質:低 ◆			•	品質:高] [

	二次評価(A:継続 B:改修·転用 C:用途変更·移転 D:廃止·統廃合)	В	
評価の理由	一次評価結果(案)を妥当とする。		

二次評価に対する施設評価対象主管課の意見
当施設は、地域住民によるまちづくり活動、生涯学習及び地域福祉の推進など諸活動の拠点として、今後も継続する必要がある。
地理的な特性や特別な事情など

		施設と評価の分析
1	半径1km以内にある近隣の市有施設の 有無。有の場合は施設名	太田南放課後児童クラブ、すみれ団地、太田上町団地、鹿角団地、上天神南団地、太田中学校、太田南小学校、太 田分団第1部消防屯所
2	半径5km以内にある市の同類施設の有無。有の場合は、施設名	男女共同参画センター、木太コミュニティセンター、木太南コミュニティセンター、二番丁コミュニティセンター、四番丁コミュニティセンター、亀阜コミュニティセンター、栗林コミュニティセンター、花園コミュニティセンター、松島コミュニティセンター、松島コミュニティセンター、株島コミュニティセンター、大田コミュニティセンター、太田中央コミュニティセンター、川添コミュニティセンター、クー、旧林コミュニティセンター、仏生山コミュニティセンター、一宮コミュニティセンター、多肥コミュニティセンター、川島コミュニティセンター、円座コミュニティセンター、川島コミュニティセンター、内座コミュニティセンター、川島コミュニティセンター、浅野1号文化センター、大野本部文化センター、大野コミュニティセンター、大野北部文化センター、大野コミュニティセンター、上天神文化センター、田村文化センター、田村会館、川島集会所、松島町集会場、南部集会場、今里集会場、鶴尾中部公民館、市民防災センター、林コミュニティセンター
3	半径5km以内にある国、県、民間等の 同類施設の有無。有の場合は、施設名	無
4	交通事情(幹線道路及び公共交通機 関)の状況	ことでん太田駅から徒歩10分
5	目標使用年数	15 年

		音	

地域の諸活動の拠点となる施設であり、継続使用とするが、今後、包括的な契約、協定を行えば、一元的な管理により、事務負担の軽減や効果的な運営が可能となることから、検討すべきである。

	総合評価									
	施設	継続	機能	-						
評価の理由	地域の諸活動の拠点とな行い、継続使用する。	る施設であり、今後もコミュニティセンター書	を備方針及び施設ごとに策	定する保全計画に基づき、計画的な修繕等を						
	目標使用年数	15年								

運営状況シート①(収支状況)

施言	連宮状況シート①(収支状況) 施設コード 2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
			高松市太田南コミュニティセンター					域別分類	未設定		
			区分	平成27年	_	前年度比(%)	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
	正				人						
			动職員 ***		ᄉ						
奴	臨			115	人	05.0	200	1.005	150	17	0
	(I)	①市の支出(指定管理料を除く) 施設に係るコスト			千円		328 328	1,995 1,995	152 152	17 17	0
		ルビ	光熱水費	113	千円	33.0	320	1,990	132	17	U
			工事請負費・修繕費	115	千円	35.0	328	1,995	152	17	
			土地・建物等の使用料・賃借料		千円		020	1,000		.,	
			施設コスト: 土地・建物以外のリース料		千円						
			施設•設備管理委託料		千円						
			その他		千円						
		事	業運営に係るコスト	0	千円		0	0	0	0	0
			事業委託費		千円						
			事業物件費(需用費・役務費等)		千円						
		1	その他 に係るコスト	0	千円		0	0	0	0	0
			人件費	0	千円		0	0	U	U	0
	(2)	岩坑	定管理者の支出	10,946			10,827	10,054	10.026	9,950	0
	9,1		設に係るコスト	2,373			2,501	2,364	2,287	2,218	0
			光熱水費		千円		903	868	821	787	
			工事請負費・修繕費	139	千円						
			土地・建物等の使用料・賃借料		千円						
			施設コスト:土地・建物以外のリース料		千円		204	247	242	152	
			施設・設備管理委託料		千円		643	620	613	703	
		市	その他 業運営に係るコスト(自主事業以外)		千円		751 884	629 530	611 531	576 532	0
		尹	来連出に依るコスト(日土争未以クト) 事業委託費		千円		523	523	523	523	U
支			事業物件費(需用費・役務費等)	323	千円		323	323	323	323	
出			その他	383	千円		361	7	8	9	
		事	業運営に係るコスト(自主事業分)		千円		616	359	395	408	0
			事業委託費		千円						
			事業物件費(需用費・役務費等)		千円						
			その他		千円		616	359	395	408	
		人	に係るコスト	6,967			6,826	6,801	6,813	6,792	0
	<u> </u>	<u> </u>	人件費	6,967			6,826	6,801	6,813	6,792	0
	(3) i	_	†(①+②) 設に係るコスト	11,061 2,488	千円		11,155 2,829	12,049 4,359	10,178 2,439	9,967 2,235	0
		心	光熱水費		千円		903	868	821	787	0
			工事請負費・修繕費		千円		328	1,995	152	17	0
			土地・建物等の使用料・賃借料	0	千円		0	0	0	0	0
			施設コスト: 土地・建物以外のリース料		千円		204	247	242	152	0
			施設•設備管理委託料	630	千円	98.0	643	620	613	703	0
		_	その他		千円		751	629	611	576	0
		爭	業運営に係るコスト(指定管理者の自主事業以外)		千円		884	530	531	532	0
			事業委託費 事業物件費(需用費·役務費等)	523	千円		523	523	523	523	0
			事業物件負(布用負・仅務負等) その他	383	千円		361	7	8	9	0
		事	業運営に係るコスト(指定管理者の自主事業分)		千円		616	359	395	408	0
			事業委託費	0	千円		0	0	0	0	0
			事業物件費(需用費·役務費等)	0	千円		0	0	0	0	0
			その他	700	千円		616	359	395	408	0
		人	に係るコスト	6,967			6,826	6,801	6,813	6,792	0
		<u> </u>	人件費	6,967			6,826	6,801	6,813	6,792	0
	4)1	_	†(⑤+⑥)	10,946		101.0	10,825	10,054	10,026	9,950	0
		(D)	市の収入(市の歳入に計上するもの) 使用料(減免後)	U	千円		0	0	0	0	U
			財産貸付料収入・目的外使用料収入		千円						
			負担金		千円						
収			その他の収入		千円						
入		6	指定管理者の収入(市の歳入に計上しないもの)	10,946			10,825	10,054	10,026	9,950	0
			⑦指定管理料	10,237			10,175	9,693	9,631	9,542	
			利用料金収入	709	千円	109.0	650	361	395	408	
			自主事業収入		千円						
	.V.I	市中	その他の収入 日料の減免額		千円						
	<i>*</i> ×1	史月	用料の減免額 収支(④-③)	▲ 115		35.0	▲ 330	▲ 1,995	▲ 152	▲ 17	0
市1	負担	額(8(1-5+7)	10,352	_		10,503	11,688	9,783		
			合(⑧÷③)		%	99.0	94	97	96		
	_										